

元Jリーガー/サッカーコーチ

宇留野純 (Uruno Jun)



生年月日：1979年10月23日

出身地：埼玉県

サイズ：身長174cm 体重67kg

<略歴>

1998年、プロ化移行を計る本田技研工業サッカー部に社員選手として^[1]入団。しかし宇留野加入後間もなくして本田はJリーグ参加を断念した^[1]。2000年より主力の一角として台頭。自身のプレースタイルに磨きをかけた^[3]。

2005年初頭、精巣腫瘍と診断され、すぐに手術を受けた^[4]。この際、医師からは転移の可能性を危惧し抗がん剤治療を勧められたが、サッカーを続けるためにこれを固辞^[4]。同時期に徳島ヴォルティス、ヴァンフォーレ甲府、愛媛FCからオファーが届いていたが、断らざるを得なかった^[5]。2005年末、リーグベストイレブンを受賞し、J1ヴァンフォーレ甲府より再びオファーを受ける。2006年より甲府へ移籍。自身念願の^[4]Jリーガーとなった。2009年から2011年はJ2のロアッソ熊本でプレー。

2012年、タイ・ディヴィジョン1リーグのバンコク・ユナイテッドFCに加入^[7]。自身初の国外でのプレーとなった。背番号は甲府、熊本時代でも通して付けていた11番。2013年、タイ・ディヴィジョン1リーグのエアフォース・ユナイテッドFCに移籍しリーグ優勝に貢献。2015年引退。

<経歴>

J1 通算 51 試合出場 4 ゴール J2 通算 101 試合出場 14 ゴール

タイ Div1 通算 28 試合 3 ゴール

2013年：タイ・ディヴィジョン1リーグ：優勝